

議員氏名：岡田 幸次郎

議案番号：陳情第2号、陳情第3号（一括討論）

案 件 名：2024 年度介護報酬改定における、訪問介護の本体報酬単価引き下げに対する対応策を直ちに講じることを求める陳情書、  
訪問介護報酬引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを国に求める意見書提出についての陳情

討論内容：

陳情2号、陳情3号について、以下の内容で討論いたします。

委員会審査においては、一括審査であったということもあり、同内容のものと理解し、両陳情に反対いたしました。その後、改めて陳情内容を精査したところ、似ているが異なるものという判断をした結果、陳情2号は賛成、陳情3号は反対の立場で討論いたします。

まず、陳情2号の賛成理由としては、多くの事業者が経営の逼迫を訴える中、まずは、引上げに対する対応策を講じて元に戻すというものであることを認識しました。

同時に、陳情項目の地域事情や事業規模を加味した訪問介護の報酬の再改定及び事業所の緊急救済措置が必要であるという考えの下から賛成といたします。

次に、陳情第3号の反対の理由として、介護報酬の引上げの再改定を求めていることから、本改定は、特定事業所加算や認知症に関する加算を充実することとしており、訪問介護は全体としてプラスの改定であることや、訪問介護の利益率が介護サービス全体の平均を大きく上回っていること、さらに国としても小規模な事業所では、人材確保や経営に関しての影響調査の実施に向けた検討をしていく方針であること、また引上げによる影響として、財政負担の増加やほかの制度との整合が取れず、不公平感が懸念されることなどを踏まえ、反対といたします。

次に、意見書案第2号についても、1、2は、陳情第2号の内容と理解し賛成といたします。

以上です。